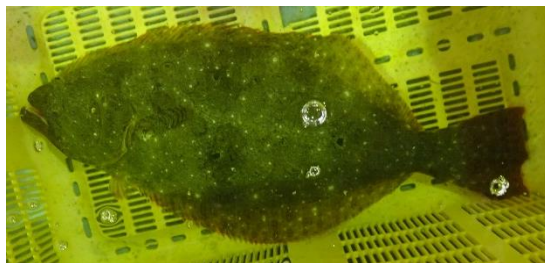


令和5年度三重県沿岸種資源評価 ヒラメ

資源水準・動向

高位・横ばい



生物情報

- 産卵期は3～6月であり、雌は2歳の一部から産卵に加わる。
- 満1歳で全長35cm、2歳で45cm、3歳以降では成長に雌雄差がみられ、満5歳では雄で60cm、雌で70cm程度となる。
- 成魚は魚食性である。

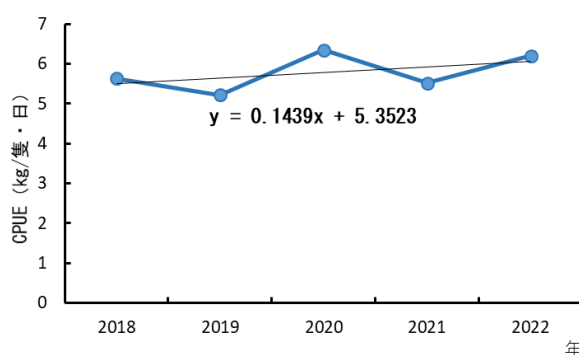
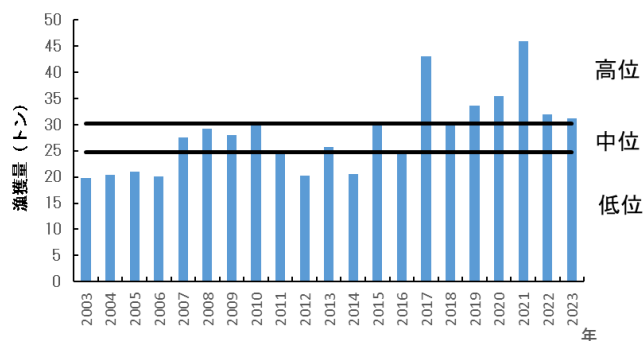
漁業の特徴

- 伊勢湾口周辺で漁獲が多く、刺し網、小型底びき網の漁獲が多く、熊野灘の大型定置網でも漁獲される。
- 盛漁期は1～4月で、春の産卵期には2歳以上の産卵親魚が漁獲主体となる。



資源状態

- 鳥羽磯部漁協における4漁法（刺し網、小型底びき網、小型定置網、一本釣）の合計値によるヒラメの漁獲量から資源水準は「高位」とした。
- 答志市場の刺し網の直近5年間のCPUEの推移から資源動向は「横ばい」とした。



資源管理の取組

- 全長30cm未満魚の再放流(答志市場)
- 刺し網の漁期制限(多くの漁場はイセエビ刺し網の禁漁期、答志:8月1日～9月15日)

将来考えられる資源管理の取組

- 若齢魚の保護